

10/31 青森県庁前金曜行動

青森金曜新聞

参加者 16 名。こんな人数でも「少し多い」と感じてしまう・・・

何とか、もっとたくさんの方が集まる方法はないだろうか。

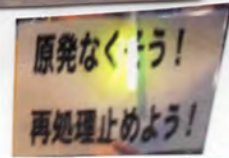
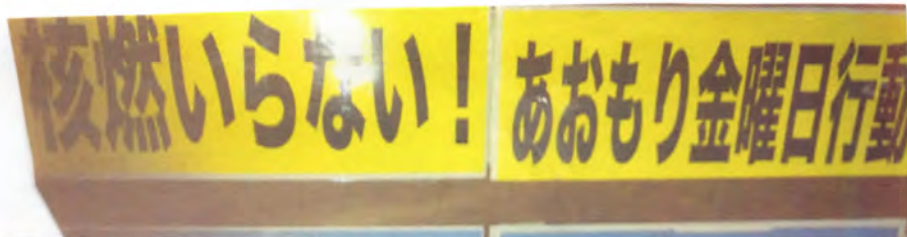
ひとりひとりがそれぞれ日常に追われ忙しい。

しかし、そのひとりひとりが立ち上がらなければ、青森は変わらない。

「このまま、黙って再稼働など、許してはいけないんだ」

その思いを持つなら、どうか声を上げ、行動を起こしてほしい。

今日もありがとう。



2014/11/7 発行
発行者
青森金曜行動人
第 26 号



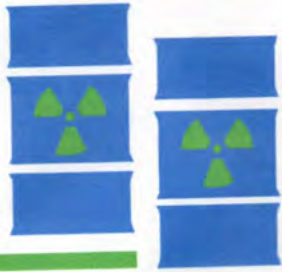
「再処理を目的としない使用済み核燃料は全量返還する」という現青森県知事の脅しは、ただの「はったり」だ。

「核のゴミ捨て場にしたいくない」という県民の声を駆け引きの道具として利用している。

脱原発を望む人々の最大の敵は
現青森県知事三村申吾である。
彼を二度と知事にしてはならない。



現青森県知事は、2012年に民主党政権が脱原発路線に向かおうとした時に、『原子力ゼロ、再処理中止』なら、六ヶ所にある全使用済み核燃料を各原発に戻すと脅して、脱原発政策を覆した張本人である。



STOP! 川内原発
再稼働

鹿児島県庁にあなたの声を伝えてください

TEL 099-286-2377
FAX 099-286-5925

鹿児島県知事に
抗議の FAX を
「再稼働反対」
当たり前のこと

<編集後記>

やっぱりね。「トリチウムは危ない」と西尾先生も言っている！

「被ばく列島～放射線医療と原子炉」西尾正道、小出裕章 角川 one テーマ 21

P.49

「獨協医科大学放射線医学講座の名取春彦医師は、DNA 合成期の細胞の DNA にトリチウムが取り込まれていることを画像で証明しています・・・

(マウスのテラトーマ細胞にトリチウムチミジンが取り込まれ) DNA の中でβ線を
出しているのです。・・・カナダの重水を用いる原子炉 (CANDU 炉) のトリチウム
排出と、その結果の周辺地域に住む子どもたちの健康被害 (ダウン症、新生児死亡率、
小児白血病) の増加が報告されています。」

被ばく列島

小出裕章 西尾正道